

教科指導講座報告

平成30年10月31日（水）、名寄高校を会場に授業実践講座（教科指導講座）を開催しました。道北ブロックの各管内からスペシャリスト5名、中学校の先生1名を含む17名の参加がありました。本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用いただければと存じます。



▲スペシャリストによる研究授業

教科指導講座の概要

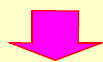
テーマ「新学習指導要領を見据え『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善の進め方」

●説明

新学習指導要領のポイントについて、各教科の目標や「社会的な見方・考え方」のイメージ、科目の構成・内容などを説明

●スペシャリストによる研究授業

- ・授業者：内海景憲教諭（名寄）
- ・科目等：日本史B（2年）
- ・本時の目標：
「蒙古襲来が鎌倉幕府の政治にどのような影響を与えたのか考察する」
- ・参観者は授業参観メモを使い、気付いた点を時系列で記録



●研究協議

本時の授業について、参観者がグループに分かれ、授業参観メモをもとに付箋紙に良かった点や改善点を記入し、「指導案拡大シート」に直接貼り付けながら協議し、授業者との意見交流を実施



●スペシャリストによる実践発表

日本史 中野由亘教諭（旭川西）

「体験活動を通じた学習指導の工夫」

地理 飯岡寛治教諭（旭川西）

「新旧の地図を比較し、活用しながら思考力・判断力・表現力を育成するアクティブ・ラーニングの視点による学習指導の工夫」

現代社会 山科晶裕教諭（留萌）

「ワークシートを活用したペアワークの授業実践」

政治・経済 坂和彦教諭（旭川永嶺）

「日常的な『主体的・対話的で深い学び』を目指した授業実践について」

●協議・演習

- ・社会的な見方・考え方を働かせる「問い」の立て方
- ・ジグソー法の模擬体験
- ・思考力・判断力・表現力を育成するワークシートの工夫

本講座の実施により期待される成果

課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現（「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善）、実践的な「教科指導力」の向上、ICTの活用、各学校における授業改善の視点の拡大

教科指導講座の実施状況

スペシャリストの発表内容

中野教諭（日本史）

生徒に来迎の実際を疑似体験させることを通じて、平安時代における浄土教の特色や、鎌倉仏教へのつながりを考察させる授業実践について紹介いただきました。

3 実践発表（日本史B）

目的

1. 浄土教の特色を押さえ、鎌倉仏教へのつながりを理解させる。
2. 実際に体験することによって、興味関心を喚起させる。

きみも帰来浄土へ行こう！

飯岡教諭（地理）

プレゼンテーションソフトを活用した授業モデルや、地理情報システム（GIS）を用いて地震災害を理解させる授業実践について紹介いただきました。

<地理授業モデル>

- 1 授業プリントに収め約（15分間）
各目、教科書・資料集を見ながら穴埋めプリント記入する。

紙書もノートもない！
時間の効率化

プレゼンテーションソフトでの説明
（質問のやりとりを重視）
生徒に発問する

- 2 問題で確認（30分間）
・共同学習
・生徒に発問し、答えとその理由を答えさせる

積極、生徒同士の学び
あいさつ

山科教諭（現代社会）

昨年度の教科指導講座での参加者の意見を踏まえ、「既習事項」と「考える内容」を分けるなど、改善したワークシートに基づく授業実践について紹介いただきました。

今年度、改善しました（改善点1を中心に）。

- ① 中学校の既習事項は生徒に作業
…穴埋め式で解答・確認
→時間短縮、昨年度指導案の最後まで完了
- ② ワークシート
…「既習事項」と「考える内容」を分けて
プリントを見やすくした
★ペアワークの時間も確保しつつ、学習内容も確保（ペアワークの時間は昨年度と同様となり、もう少し時間を確保したかった…）

坂教諭（政治・経済）

世界恐慌におけるニューディール政策を例に、事象間の関連付けを意識した「問い」を提示することにより、深い学びに繋がる授業実践について紹介いただきました。

- ② 発問の工夫で「深い学び」を目指す
→ 関連づけを行う

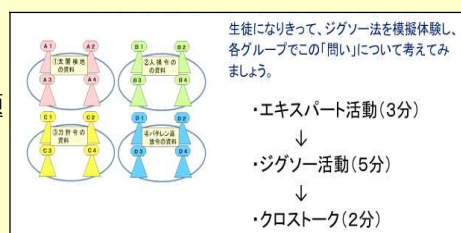
ア 各事象の間にあることを考えさせる



ダムを造るために失業者を雇用一賃金が支払われる
→ お祝いに外食レストラン儲かる一従業員の賃金上昇
→ 新車購入 → 実際に貨幣を使う＝有効需要

協議・演習

- 1 社会的な見方・考え方を働かせる「問い」の立て方
世界史Bにおいて「ナチス政権の成立」という主題を設定し、生徒の深い学びを実現させるためには、どのような「問い」が考えられるか、協議を行いました。
- 2 ジグソー法の模擬体験
生徒の立場からジグソー法を体験し、ジグソー法の有効性や、更なる「問い」の工夫について協議を行いました。
- 3 思考力・判断力・表現力を育成するワークシートの工夫
ベン図やマトリックス、データチャート、Yチャートなど様々な思考ツールの具体的な活用方法について協議を行いました。



▲ジグソー法について



▲ジグソー法におけるエキスパート活動の模擬体験

教科指導講座参加者の声

参加者の声

- スペシャリストの先生の授業の組み立て方やICTの活用、生徒への対応などがとても参考になりました。また、ジグソー法を体験でき、実践していきたいと思いました。
- 「問い」の立て方やジグソー法の演習はとても役に立ちました。自校で実践してみたいです。
- 思考ツールなど今後の授業実践に活用できるものが多く、学びが多かったです。

参加者アンケートの結果（一部）

- 紹介した教材や指導方法は、活用できますか
 - ・ 大いに活用できる 52.9%
 - ・ 活用できる 47.1%
- 講座は授業実践力の向上に役立ちましたか
 - ・ 大いに役立った 58.8%
 - ・ 役立った 41.2%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。
 <上川教育局ウェブページURL>
<http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kkk/index.htm>